



すずか倶楽部 南条 雄士 議員

- ①新学習指導要領について
- ②中央道路の渋滞対策について

質問① 学習指導要領が改正され、平成24年度から中学校体育において武道が必修となるが、1武道場の整備、2積極的な指導者の確保、3武道の伝統文化面を重視した指導内容の充実について問う。

答弁① 1移転する中学校には武道場の設置を予定している。武道場が無い学校では体育館を武道場と心得るよう指導する。2県教委への要望を続けるとともに、外部指導者など地域との連携を検討し、教員研修の充実を図る。3武道の学習を通して、『心技体』の調和の

とれた人間形成がなされるように支援する。

質問② 中央道路の渋滞を避ける車が地域の生活道路を抜け道に使うため、周辺住民の生活の安全が脅かされている。1新道整備や新橋架設等、抜本的な渋滞対策と、2クランク・ハンプ・狭窄等、抜け道防止策について問う。

答弁② 1全市的な交通量調査を行い、幹線道路配置計画の見直しを検討する。新道整備や新橋架設についても、必要性を含めて検討する。2公安委員会と協議の上、地元住民の理解と協力が得られれば、抜け道防止策を多面的に検討し、安全対策を試行していきたいと考えている。



新政会 佐久間浩治 議員

公用車について

質問 昨年度まで鈴鹿農業協同組合より賃借していた公用車駐車を返却したが、その面積、駐車台数、賃借料についてはどうなっていたのか。また、今年度の公用車駐車場についての確保はどうなっているのか。公用車集中管理により台数削減はできているのか。

答弁 平成12年度より209台分の駐車場として、旧ディアナ跡地を賃借することとなり、借地面積は、4,825.89㎡で、賃借料は平成12年度より8年間の合計で、1億

1,250万円でした。今年度公用車駐車場としては、閉鎖していた旧分館第二南駐車場など合計134台分を確保し、運用している。公用車の集中管理については昨年度より、本庁における公用車管理体制を、従来の全職員対象とした集中管理車両と、各部内職員対象の部内集中管理車両、各課専用業務管理車両の3分類に区分し、更に鈴鹿市行政情報ネットワークシステムによる公用車予約入力画面を活用し、時間単位での効率的な運用を図った。今後も、運行稼働率の向上に努めるとともに、公用車更新についても、一層の条件整備を行い、更なる公用車台数の削減に努めたい。



議会の動き (議長・副議長の公務等)

4月

- 4日 議会基本条例特別委員会
- 9日 各派
- 11日 全国自治体議会議会改革推進シンポジウム(関係議員)
- 14日 文教福祉委員会、生活産業委員会、全国自治会連合会常任理事会(議長)
- 15日 鈴鹿市茶業組合通常総会(議長)
- 16日 全協、各派、政調、広報、地震防災特別委員会、議会基本条例特別委員会、鈴鹿商工会議所青年部総会(議長)
- 18日 東庄内地区浄化センター竣工式(議長、生活産業委員長) 日中友好促進三重県市議会議員連盟役員会(副議長、関係議員)
- 22日 建設水道委員会、椿地区浄化センター竣工式(議長、生活産業委員長)
- 23日 議運、各派
- 24日 東海市議会議長会理事会及び定期総会(正副議長)
- 25日 総務委員会
- 26日 椿小学校体育館の完成を祝う会(議長、関係議員)

5月

- 8日 各派、議運
- 9日 鈴鹿市民生委員児童委員協議会連合会大会(議長)
- 10日 鈴鹿市身体障害者福祉協会定期総会(議長)
- 13日 議員懇談会、各派
- 14日 議員懇談会、各派
- 15日 本会議、議運、各派
- 16日 本会議、議運、各派、予算決算委員会、総務委員会、文教福祉委員会、生活産業委員会、建設水道委員会、地震防災特別委員会、全協、議会改革特別委員会、政調、広報
- 18日 鈴鹿市芸術文化協会総会(議長)
- 19日 三重県市議会議長会定期総会(正副議長)
- 21日 生活産業委員会
- 22日 文教福祉委員会 暴力追放鈴鹿市民会議(理事会)(議長)
- 23日 日中友好促進三重県市議会議員連盟総会(正副議長、関係議員) 鈴鹿市シルバー人材センター総会(議長、生活産業委員長)